

# 金沢区地域力通信

令和2年度第4号



金沢区幸せお届け大使  
ほたんちゃん

今の地域の取組を知り、これからの地域づくりを考える

## コロナに負けない地域を目指して

地域の絆を絶やさないために、withコロナの中でも感染症対策をとり、工夫して実施した活動をご紹介します（緊急事態宣言発出前に取材させて頂きました）。

### 能見台地区 一斉清掃（焼きいも配布）



今回で4年目の開催となる能見台地区連合町内会の一斉清掃。地域住民と地域企業の皆さんのが、感染症対策を取ったうえで能見台のメイン通りや側溝など、街路樹の落ち葉の清掃を12月12日に行いました。

今回の参加者は約800人！ あらかじめ参加者それぞれに割り振られた清掃担当区域を手際よく清掃。1時間の清掃で集まったゴミ袋は約900袋！

綺麗になった後は、当日の朝7時30分から焼き始めたホクホクの『焼きいも』を配布。焼きいもの火種には、公園で事前に集めた落ち葉や枯れ木を使用しました。

### 【美しい街には犯罪が少ない！】

この一斉清掃の大きな特徴は、各自治会・町内会の枠を越えて能見台地区連合町内会の住民、春峰園をはじめとした地域の事業者の協力を得て、同日に一斉に行っていることです。住民同士の強い一体感を感じるこの清掃活動は、能見台に住んでいる者の大きな誇りです。

今年度の活動は、感染症対策として“密を避けること”を第一優先としました。同日に行う予定だったキッズイベントは残念ながら中止となりましたが、清掃参加者全員へねぎらいを兼ねて『焼きいも』を配布しました。思いがけないプレゼントに、参加者からは喜びの声を沢山聞くことができました。



※感染症対策を取った上で、マスクを外しています

能見台地区連合町内会  
会長 鹿野さん

六浦地区

## レコード鑑賞会

六浦地区社会福祉協議会事務局長 条川さん



瀬戸町内会館にて

懐かしいレコードを持ち寄り、音楽を聴きながらおしゃべりを楽しむ『レコード鑑賞会』。コロナ禍で中止していましたが、感染症対策として、密を避けてゆとりを持った配置、おしゃべりは少なめにし、10月から毎月第2火曜日に再開しました。参加者から「生活に張り合いがでている」、「外出する機会ができて嬉しい」とのお声が寄せられ、町内の人の憩いの場になっています。高齢者の参加も多いため、見守りの機会にもなっています。「近所に皆の顔を直接見ることができる、このような居場所があるのが嬉しい」と大好評です。



夏山地域にお住いのかたを対象とした、ボランティアサークルです。“子どもと大人を繋ぐ”ことを大きな目的として、活動しています。

コロナ禍の中での新しい取組として、子どもたちとの繋がりが途絶えないよう、リモート会議用アプリ『Zoom』を利用して活動しています。9月から毎月第1土曜日に、金沢区ゆかりの歴史紙芝居や紙芝居の解説、オリジナルクイズなどを合計5回配信しました。画面越しでも繋がることができて、参加した子どもたちも大感激！ 主催者としても、沢山の笑顔をやりがいに楽しく活動できていることが何よりの喜びだそうです。

釜利谷地区

## 夏山遊ぶ会

副代表：山本さん



夏山町内会館にて

金沢東部地区

## つくって食べよう

民生委員児童委員協議会 地区会長：田中さん



谷津坂会館にて



上手にできました！

コロナ禍でも  
「何か子どもがの

びのびとできる機会を」と、手洗いや食材の管理などの感染症対策を十分とりながら、12月にクリスマスケーキ作りを、シニアクラブ有志と地区社協が共催で開催しました。

久しぶりのイベントに、胸をワクワクさせながら参加した子どもたちは「ケーキの脇にクリーム

を塗るのが難しかった」、「楽しかった！」と嬉しそう。出来上がったケーキはお土産として大事に持ち帰りました。子どもたちの笑顔を見て“異世代交流”と“子育ての場”となっている、地域イベントの大切さを改めて強く実感しました。



メニューはクリスマスの特製！

## ごっちゃんの会

代表：伊澤さん



富岡東地域ケアプラザにて

“おいしいお弁当を笑顔とともに”をモットーに、配食ボランティアグループとして活動して8年目。

昨年は、3月からコロナ禍で活動を一時休止しましたが、「ボランティアを継続していくたい」という強い信念と、ご利用者様からの「頼りにしているのでぜひ再開を！」との強い要望が一致し、7月21日から毎週火曜日、約50食の配食を再開しました。新しい活動方法を探り、今まで以上のきめ細やかな配慮と感染症対策をとりながら、さらなる“見守り”も兼ねた配食活動を行っていきます。

## 柴マリン民生クラブ

代表：石川さん

コロナ前は、対面で実施していました



地域の民生委員児童委員が中心となり、住民同士で心身健康を増進するため、プログラムを定期的に実施しています。文学作品を朗読し、参加者同士で感想を共有する『読書サロン』や、対話技法を学び健康的なコミュニケーションの育成を目指す『対話ワーク』などを週に1回開催しています。

昨年3月、感染拡大後すぐに『Zoom』での開催をスタート！ 対面での活動が難しいという“ピンチ”は、リモートによって区内外に繋がりを広げる“チャンス”となりました。

## 令和2年 秋期地区推進連絡会



11月24日に、金沢南部地区でも秋期地区推進連絡会が開催され（参加者24名）、令和2年秋期は合計6地区での開催となりました。

各地区では、検温や手指消毒、広い会場や参加者の距離を確保するなどの感染予防対策を徹底するとともに、普段より参加人数や時間を縮小して開催しました。また、アンケートの実施や、事前に各活動グループの意見を聴取・集約するなど、参加人数が少なくて多くのかたの意見を反映できるような工夫もし、第3期地域福祉保健計画地区別計画の振り返りを行いました。



ハーモニーでは、地域のかたの様々な取組をご紹介させていただいている。支え合いのまちづくりを目指し、これから地域活動をされたいかたのきっかけづくりを支援します。ご相談などございましたら、下記の電話番号にご連絡ください。